

【 資料 1 】

横田基地における夜間連続離着陸訓練（N L P）について（要請）

平成22年4月27日、北関東防衛局から、米空母ジョージ・ワシントン艦載機による夜間連続離着陸訓練（N L P）について、硫黄島で実施予定の訓練が天候等の事情により実施できない場合は、平成22年5月12日から15日までの4日間、横田基地を使用して実施する旨の通告を受けました。

横田基地は人口が密集した市街地に所在しており、周辺住民は、日頃から昼夜を分かたぬ航空機騒音に悩まされるとともに、事故への不安も抱えています。この上、横田基地本来の機能と異なる訓練が実施され、周辺住民の生活環境がさらに損なわれるなどを容認することはできません。

空母艦載機による離着陸訓練が実施されることは、周辺住民の感情悪化を招くばかりでなく、ひいては、日米友好関係にも悪影響を及ぼしかねないと懸念しています。

貴職におかれましては、このような状況を十分認識され、昼夜を問わず、横田基地における空母艦載機による離着陸訓練を実施しないよう、米軍に申し入れることを強く要請します。

平成22年4月28日

外務大臣	岡田 克也	殿
防衛大臣	北澤 俊美	
北関東防衛局長	池部 衛	
横田防衛事務所長	深澤 茂	

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会長 東京都知事	石原 慎太郎
副会長 瑞穂町長	石塚 幸右衛門
立川市長	清水 庄平
昭島市長	北川 究一
福生市長	加藤 育男
武藏村山市長	荒井 三男
羽村市長	並木 心

【 資料 2 】

横田基地における夜間連続離着陸訓練（N L P）について（要請）

平成22年4月27日、北関東防衛局から、米空母ジョージ・ワシントン艦載機による夜間連続離着陸訓練（N L P）について、硫黄島で実施予定の訓練が天候等の事情により実施できない場合は、平成22年5月12日から15日までの4日間、横田基地を使用して実施する旨の通告を受けました。

横田基地は人口が密集した市街地に所在しており、周辺住民は、日頃から昼夜を分かたぬ航空機騒音に悩まされるとともに、事故への不安も抱えています。この上、横田基地本来の機能と異なる訓練が実施され、周辺住民の生活環境がさらに損なわれるなどを容認することはできません。

空母艦載機による離着陸訓練が実施されることは、周辺住民の感情悪化を招くばかりでなく、ひいては、日米友好関係にも悪影響を及ぼしかねないと懸念しています。

貴職におかれましては、このような状況を十分認識され、昼夜を問わず、横田基地における空母艦載機による離着陸訓練を実施しないよう、強く要請します。

平成22年4月28日

在日米軍司令官	エドワード A. ライス中将	殿
在日米海軍司令官	リチャード B. レン 少将	
米海軍厚木航空施設司令官	エリック W. ガードナ一大佐	
米海軍第5空母航空団司令官	ロス A. マイヤーズ大佐	

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会長 東京都知事	石原 慎太郎
副会長 瑞穂町長	石塚 幸右衛門
立川市長	清水 庄平
昭島市長	北川 穂一
福生市長	加藤 育男
武藏村山市長	荒井 三男
羽村市長	並木 心

【 資料 3 】

横田基地における夜間連続離着陸訓練（N L P）について（要請）

平成22年4月27日、北関東防衛局から、米空母ジョージ・ワシントン艦載機による夜間連続離着陸訓練（N L P）について、硫黄島で実施予定の訓練が天候等の事情により実施できない場合は、平成22年5月12日から15日までの4日間、横田基地を使用して実施する旨の通告を受けました。

横田基地は人口が密集した市街地に所在しており、周辺住民は、日頃から昼夜を分かたぬ航空機騒音に悩まされるとともに、事故への不安も抱えています。この上、横田基地本来の機能と異なる訓練が実施され、周辺住民の生活環境がさらに損なわれるなどを容認することはできません。

空母艦載機による離着陸訓練が実施されることは、周辺住民の感情悪化を招くばかりでなく、ひいては、日米友好関係にも悪影響を及ぼしかねないと懸念しています。

貴職におかれましては、このような状況を十分認識され、昼夜を問わず、横田基地における空母艦載機による離着陸訓練を実施しないよう、海軍に申し入れることを強く要請します。

平成22年4月28日

第5空軍司令官 エドワード A. ライス中将
在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官
J. マーカス ヒックス大佐

殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会長 東京都知事	石原 慎太郎
副会長 瑞穂町長	石塚 幸右衛門
立川市長	清水 庄平
昭島市長	北川 究一
福生市長	加藤 育男
武藏村山市長	荒井 三男
羽村市長	並木 心